

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和7年12月25日

事業所名: はーもにー

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	9	7	1	利用者に合わせて環境設定や構造化に努めた。	86	6		2	各教室、少人数で実施しており、体操できる広さがある	今後も、利用者に合わせて環境設定ができるように対応していく。
	2 職員の適切な配置	7	8	2	職員間で連携しながら取り組んでいる。	91			3	先生の人数も多く、子どもの側で常に関わってくれている	利用者の状況に応じて職員の配置を変え、職員間で連携を取っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	11	4	2	利用者の特性を理解し、可能な限り環境設定を行っている。	88	2		4	必要な情報が目で見えて分かるようになっている	利用者の特性を十分理解し、環境設定をおこなう。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	12	5		環境美化には十分配慮している。	90	2		2	いつも清潔な環境で過ごせていると思う	継続して取り組む。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	14	3		5S活動やノー残業デイを設けた。						委員会に参加し、積極的な意見や活動への意識付けに取り組む。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	9	5	1	第三者評価については、任意のため行っていないが、業務改善については、その都度話し合いを設けている。						ICTを活用しながら、業務改善ができるようにしていく。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	16	1		行事計画に職員研修を定めている。外部研修にも積極的に参加できるような体制を取っている。						スキルアップ研修にも積極的に参加できる体制にしている。
適切なま	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	15	2		年間行事計画を立て取り組んでいる。	89	2		3	一日の様子で、子どもがどうしていたか分かりやすい	5領域に沿った支援プログラムを作成している。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	17			5領域に沿ったアセスメントを行い個別支援計画を作成している。	93			1	保護者からの話をしっかりと聞いて、確認した上で作成されている	今後も、利用者のニーズに合った個別支援計画を作成していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
支援の提供	3	15	2		5領域に沿った個別支援計画を作成し、具体的な支援の内容を行っている。	93			1	特性、発達と合わせて支援内容を決めてもらっていると思う	今後も、一人ひとりの合った支援内容を継続して行く。
	4	14	2		利用者一人ひとりが活動に参加できるように工夫している。	/	/	/	/	/	活動の内容を、職員間で話し合いながら、楽しく活動に参加できるように工夫している。
適切な支援の提供 (続き)	5	16	1		今後も継続して、適切な支援を行っていく。	90			4	計画に沿って行っている。	今後も、一人ひとりに合わせた支援を行っていく。
	6	16	1		職員間で話し合い、目的を決めプログラムを考えている。	/	/	/	/	/	全職員が一丸となりプログラムの立案と実行まで行っている。
	7	16	1		年間行事計画を立て、利用者の方が全体的に参加できるようなプログラムになっている。	87	2		5	固定化せず毎回色々な活動ができ、子どもも楽しそう	様々な意見を取り入れながら、計画的な活動の提供に努めている。
	8	15	2		サービス提供時間に合わせて、支援を行えるように計画を立てている。	/	/	/	/	/	身辺自立をはじめ、食事支援や学習支援、コミュニケーション力の向上に努めている。
	9	15	1	1	毎日カンファレンスを行い、利用児童の確認と、職員の配置を確認している。	/	/	/	/	/	全職員間で情報共有ができるようにカンファレンスの時間を設けている。
	10	15	2		毎日の振り返りを行い、共通の支援や情報の理解に努めている。	/	/	/	/	/	継続して情報の共有や振り返りを行っていく。
11	14	3		ICTを活用した記録の整備と、支援の共有及び話し合いを行っている。	/	/	/	/	/	支援等に対して、改善等があればその都度話し合いを行っていく。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
12	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	15	1		定期的なモニタリングや支援計画の見直しを行っている。	/	/	/	/		継続して実施していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	17			児童発達支援管理責任者と、支援担当職員で参加している。						担当者会議の議事録を作成し、事業所で支援会議を行う。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施				なし						なし	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備				なし						なし	
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	14	3		移行支援のために、関係機関との連携に努めている。							継続して、関係機関で協力していく。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	13	4		関係機関と連携を取り、支援内容の共有を行っている。							継続して、関係機関で協力していく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	14	3		連絡協議会に参加し、研修や意見交換を行っている。							今後も、専門機関との連携に努めていく。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	14	2	1	平日や長期休暇時など、工夫して活動の機会を設けている。	65	11	2	15	行事の中に保育所などの子どもたちと関わる機会などが組み込まれていた		インクルーシブ教育に向けて取り組んでいきたい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	4	8	3	年間スケジュールに組み込んでいく。							開かれた事業所を目指し検討していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	15	2		契約時に説明している。運営規定の変更がある時は、保護者に周知している。	92	2			利用時や支払等の説明で、後日相談しても、丁寧に教えてくれた	質問等は随時受け付けている。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	15	2		児童発達支援管理責任者が支援内容を説明している。要望があれば、計画書の見直しをおこなっている。	92	2			先生から、書類と口頭と両方を使って説明してもらっている	今後も、細やかな対応を心掛ける。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	17			ペアレントトレーニングを開催している。その他でも悩みごとがあれば対応している。	72	10	2	6	希望者が集まって開催している	今後も、保護者に寄り添いながら、悩み事等話ができる場所を増やしていきたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	15	2		送迎時や連絡帳で知らせてもらい、課題や状況の説明等を話し合っている。	84	4			連絡帳も詳しく書いてくださり、何か問い合わせでもしっかり対応してくれる	今後も、信頼関係の構築と、細やかな対応を心掛ける。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	15	2		連絡帳で相談があった場合には、すぐに対応するように心掛けている。	81	7	1	1	定期的に面談できており、どうやったら困りごとに対応できるか一緒に考えてくれる	保護者からの相談は支援者で共有していく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	8	8	1	保護者座談会の開催に向けて計画中である。	52	16	5	17	保護者同士交流できる機会がもっと欲しい	保護者同士の交流の機会を増やしていく。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	16	1		事実確認をおこない、保護者に説明をしている。	71	4		15	丁寧、迅速に対応していただけている	迅速な対応を心掛ける。
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	15	2		具体的に伝わるように配慮している。	85	3		1	コドモンですぐに連絡が取れるのでありがたい	ICTの活用や、電話にて連絡をしている。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標			
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	16	1		ICTを活用した連絡ツールを使用し、支援内容を保護者に伝えている。	86	2		2	コドモンから、細やかなお知らせを頂いている	継続して、毎月のお便りや献立表、行事計画を事前に伝えていく。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	17			職員をはじめ個人情報の取り扱いには十分に気を付けている。利用契約書にはその旨書面で説明している。	86			4		今後の個人情報の取り扱いには、十分気を付けていく。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	16	1		年間事業計画書にBCP等の研修を計画し、その内容を保護者にも周知している。	86	1		3	連絡アプリにて知らせてくれ、どんな取り組みをしたかも知らせてくれる	必要に応じて見直しも検討していく。	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	17			年2回以上の避難訓練を事業計画に沿って行っている。	88			2	いろいろな避難の仕方や訓練をしてきている	南海トラフ地震等を想定した訓練を定期的実施する。	
	3	服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	17			服薬やてんかん発作等については、契約時に確認している。	88				契約時に伝えている。変更があったらその都度内容を伝えている。	緊急対応ができるように、職員間で共有し周知指導していく。	
	4	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	16	1		アレルギーのある利用者には、医師からの診断書と検査結果の提出をお願いしている。						事業者での食事、おやつ提供の有無及び、職員間での共有に努める。	
	5	安全管理の徹底	16	1		安全管理委員会による、施設内外の点検の実施。	87				3		引き続き、年2回の点検を行う。
	6	家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	14	3		非常災害時児童引き取りカードの活用及び、安全計画の周知。	87				3		安全計画については、その都度見直しを行い周知していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
7	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	17			積極的に行っている。						安全な事業所運営に努める。
	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	16	1		虐待防止研修及び、身体拘束防止研修の実施。						継続して、虐待防止に努めていく。
	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	15	1	1	利用契約時に説明をしている。現在は該当者はいない。						契約時にその旨を説明し、適時対応していく。